

研究名：先天性心疾患を有する新生児の出生後の酸素飽和度の推移について

1．研究の目的

胎児診断された先天性心疾患の新生児を蘇生する際の介入のタイミングの指標作り、および、先天性心疾患児に対する質の高い、安全な蘇生を行うことを目的としています。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2014年5月7日～2022年12月31日までに国立成育医療研究センター（東京都）で出生した胎児診断された先天性心疾患の新生児
研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年12月
研究方法：単施設後ろ向きコホート研究

3．研究に用いる情報の種類

入院病名および蘇生記録を使用する予定です。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2023年5月末日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 新生児科 諫山哲哉

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7862）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 新生児科部長 諫山哲哉